

## 震災関連情報

### 県内企業における震災からの復旧・復興に関する調査結果

東日本大震災(以下、「震災」という。)から2年5カ月が経過し、県内各地で復旧・復興に向けた取組みが進められています。

このような中、県内企業における震災からの復旧・復興に関する現状を把握するため、県内企業動向調査対象企業に対して、①製造業の生産水準の回復状況、②非製造業の売上高の回復状況、③消費税率引上げに伴う駆込み需要の有無に関するアンケート調査を実施しましたので、その結果についてレポートします。

#### 1. 製造業に関する調査結果

##### ○生産水準の回復状況

製造業における震災前と比べた足元の生産水準は、「⑤80%以上～100%未満」が44.3%と最も多く、次いで「⑥100%以上～120%未満」が22.8%などとなっています。全体としては、震災前の生産水準(100%以上)を回復した企業の割合は、26.6%となり、平成24年6月調査以降緩やかに低下しています。

また、各階層別の動きをみると、前回調査と比較して「④60%以上～80%未満」「⑥100%以上～120%未満」「⑦120%以上」の階層の割合が低下した一方、「⑤80%以上～100%未満」の割合が上昇した形となっています。

業種別にみると、食料品については、震災前の水準を上回る企業の割合は23.8%となり、前回調査から概ね横ばいで推移していますが、生産水準が低いままの企業と、高水準を維持している企業とが固定化してきている傾向がみられる状況となっています。一方、窯業土石については、幾分低下しましたが、復興事業の増勢を背景に生産は高水準で推移しています。また、電機機械については、車載用電子部品やスマートフォン関連部品の持ち直しなどにより、震災前の水準をクリアしている企業の割合は3割弱まで回復しています。

生産水準の回復状況 (%)

	製造業				食料品				窯業土石			
	24年 6月	12月	25年 3月	6月	24年 6月	12月	25年 3月	6月	24年 6月	12月	25年 3月	6月
①0%以上～ 20%未満	2.2	0.7	2.1	0.6	5.7	2.5	5.3	2.4	—	—	—	—
②20%以上～ 40%未満	2.9	2.1	1.4	1.9	8.6	5.0	—	4.8	—	—	—	—
③40%以上～ 60%未満	4.3	7.0	4.9	5.7	11.4	10.0	5.3	4.8	—	—	—	—
④60%以上～ 80%未満	20.1	16.9	23.6	20.9	11.4	15.0	28.9	23.8	12.5	—	—	8.3
⑤80%以上～ 100%未満	39.6	43.7	40.3	44.3	31.4	40.0	36.8	40.5	62.5	54.5	50.0	50.0
⑥100%以上～ 120%未満	27.3	25.4	23.6	22.8	25.8	25.0	23.7	21.4	25.0	27.3	20.0	16.7
⑦120%以上	3.6	4.2	4.2	3.8	5.7	2.5	—	2.4	—	18.2	30.0	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
(参考) 100%以上	30.9	29.6	27.8	26.6	31.5	27.5	23.7	23.8	25.0	45.5	50.0	41.7

注) 四捨五入の関係で合計が100%とならないものもある。(以下の表も同じ)

## 生産水準の回復状況

(%)

	電機機械				その他			
	24年	25年	25年	24年	24年	25年	25年	24年
	6月	12月	3月	6月	6月	12月	3月	6月
①0%以上～ 20%未満	—	—	—	—	1.4	—	1.4	—
②20%以上～ 40%未満	—	—	—	—	1.4	1.5	2.7	1.2
③40%以上～ 60%未満	—	4.3	8.7	12.0	2.9	7.7	4.1	5.1
④60%以上～ 80%未満	34.6	17.4	43.5	24.0	20.0	21.5	17.8	20.3
⑤80%以上～ 100%未満	30.8	52.2	34.8	36.0	44.3	41.5	42.5	48.1
⑥100%以上～ 120%未満	30.8	26.1	4.3	24.0	27.1	24.7	30.1	24.1
⑦120%以上	3.8	—	8.7	4.0	2.9	3.1	1.4	1.2
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
(参考) 100%以上	34.6	26.1	13.0	28.0	30.0	27.8	31.5	25.3

## 2. 非製造業に関する調査結果

## ○売上高の回復状況

非製造業における震災前と比べた足元の売上高の回復状況は、「⑥100%以上～120%未満」が42.0%と最も多く、次いで、「⑤80%以上～100%未満」が36.0%などとなっています。全体としては、震災前の売上高水準(100%以上)を回復した企業の割合は、平成24年12月調査

## 売上高の回復状況

(%)

	非製造業			建設業			卸売業			小売業			サービス業		
	24年	25年	25年	24年	25年	25年	24年	25年	25年	24年	25年	25年	24年	25年	25年
	12月	3月	6月	12月	3月	6月	12月	3月	6月	12月	3月	6月	12月	3月	6月
①0%以上～ 20%未満	1.8	1.9	1.0	—	—	—	7.0	5.9	2.0	—	1.8	—	1.6	1.5	1.4
②20%以上～ 40%未満	1.1	0.6	0.6	—	—	—	2.3	3.9	4.1	—	—	—	1.6	—	—
③40%以上～ 60%未満	3.3	1.3	1.6	—	1.5	1.6	7.0	3.9	2.0	2.1	1.8	1.6	3.9	—	1.4
④60%以上～ 80%未満	9.2	10.0	9.9	5.8	4.5	1.6	7.0	11.8	12.2	6.3	8.8	4.9	12.5	12.6	15.0
⑤80%以上～ 100%未満	35.8	35.2	36.0	21.2	17.9	23.4	30.2	31.4	26.5	43.8	35.1	34.4	40.6	45.2	45.7
⑥100%以上～ 120%未満	36.2	36.1	42.0	38.5	38.8	46.9	37.2	31.4	49.0	39.6	42.1	54.1	33.6	34.1	32.1
⑦120%以上	12.6	14.9	8.9	34.5	37.3	26.6	9.3	11.7	4.1	8.2	10.4	4.9	6.3	6.6	4.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
(参考) 100%以上	48.8	51.0	50.9	70.3	76.1	73.5	46.5	43.1	53.1	47.8	52.5	59.0	39.9	40.7	36.4

以降、5割程度となっており、概ね横ばいでの推移となっています。

業種別にみると、震災前の売上高水準をクリアしている企業の割合は、建設業が7割を超える水準で高止まっています。また、卸売業と小売業については、卸売業では建設資材関連の卸、小売業では百貨店などでの持ち直しを受けて、震災前の水準をクリアした割合が上昇しています。一方、サービス業については、測量などの建設サービスは堅調ですが、ホテル・旅館関係が振るわずに、全体ではやや水準が低下している状況になっています。

### 3. 全産業に関する調査結果

#### ○消費税率引上げに伴う駆込み需要の有無

消費税率引上げに伴う駆込み需要の有無についてみると、全産業では「①駆込み需要あり」が16.5%、「②駆込み需要なし」が83.5%となっています。

駆込み需要ありの内容を業種別にみると、製造業では合板や製材などの木材・木製品の製造業、あるいはユニット住宅の製造業などとなっています。また、建設業では、住宅建設、卸売業では、建設資材の卸が中心となっており、これらはいずれも住宅需要に関わるものとなっています。また、小売業については、カーディーラー、サービス業ではソフトウェア開発や自動車学校などが中心となっています。

消費税率引上げに伴う駆込み需要の有無 (％)

	消費税率引上げに伴う駆込み需要の有無 (％)						
	全産業	製造業	非製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業
①駆込み需要あり	16.5	12.1	18.6	17.6	22.6	27.4	14.0
②駆込み需要なし	83.5	87.9	81.4	82.4	77.4	72.6	86.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0